



学級委員に望むこと

9月5日（火）に学級委員の任命式を行いました。やまぶき、4年生以上の学級委員計21名が、任命されました。潮見小学校での学級委員の選出方法や任期は、右の通りです。学級によっては、立候補者の有無や多少がありますので、それぞれの実情に合った方法で、選出されています。1学期の様子を基にしながら、選ばれた子どもたちだと思いますので、自信をもって学級のためにできることを頑張ってもらいたいと思います。おしくも学級委員になれなかった子や学級委員を他の友達に任せた子どもたちは、学級委員をサポートしたり、みんなで協力したりして、よりよい学級づくりに貢献してほしいと思います。

役割が人をつくると言われます。自分が学級のために役に立っている、必要とされているという思いは、自己有用感につながります。何かの代表になるのは、責任が重くてしんどいかもしれませんが、その分、やりがいもありますので、自分ができること、したいことにどんどんチャレンジしてほしいと思います。

○ 選出方法

- ・学級委員は4年生以上の学級で、各学級男女各1名ずつ選出する。やまぶきは1名選出する。
- ・児童の立候補を優先しつつ、学級内で互選する。
- ・代表委員会へは4年生以上の学級委員が学級の代表として参加する。
- ・児童会役員との兼任はできない。

○ 任期

- ・学期制とし、学期ごとに改選する。
- ・年度内の再選は避ける。



いろいろな本をたくさん読みましょう！

2学期の始業式でも触れましたが、子どもたちには、いろいろな本をたくさん読んでほしいと思います。物語、伝記、歴史や科学に関する本など、多様な種類の本が図書室には準備されています。漫画でも絵本でもよいと思います。本との出会いは、何がきっかけでもよいのです。



学校では、潮見音読隊による読み聞かせを実施したり、読書の時間を設定したりしています。また、授業の中で図書室を利用することもあります。さらに、潮見小学校には図書館運営支援員が配置されていますので、どんな本を探しているのか、どんな本がおすすめなのか、直接聞くこともできます。



国語科で学習した教材の作者の作品や理科や社会科の学習と関わりのある本などをどんどん読んでみてほしいと思います。

図書委員会による読書推進活動も予定されているので、楽しみにしています。